

Christmas Charity Concert

響き合う音と心 vol.2　～重なる音、広がる希望～

2026
12/19(土)

プレコンサート
開演 18:30　開場 18:15（予定）

横浜みなとみらいホール 小ホール

特別企画プレコンサートを開催
アコルネストリングス
『アイネ・クライネ・ナハトムジークを弾こう』

Program

18：30～　プレコンサート

きよしこの夜、愛の挨拶
W.A.モーツァルト：12のやさしい二重奏曲より
W.A.モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジークより
講師陣による弦楽四重奏　ボロディン：第2番第一楽章

19：15～　本公演（予定）

戸田弥生
バルトーク：無伴奏バイオリンソナタより　"Tempo di Chaconne"
梯剛之
バッハ：パルティータ2番よりサラバンド
シューマン：トロイメライ
藤村俊介
黛俊郎：無伴奏チェロのための「文楽」
トリオ
メンデルスゾーン：ピアノトリオより　(楽章抜粋)
チャイコフスキー：偉大なる芸術家の思い出より　第1楽章

［全席指定］

teket

一般 ¥3,000 / 子ども・学生 ¥1,000

2026年9月19日（土）よりチケット販売サイトteketにて販売開始
2026年11月1日（日）より子ども（18歳以下）無料チケット販売開始
※未就学児入場可、３歳以下のお子様は保護者様の膝上観賞の場合無料

※本公演ではチケット代より一律３%を児童養護施設への寄付に充てさせていただきます。また、収益が生じた際は必要経費を除き同様の支援活動に役立ててまいります。
詳細は、後日ホームページ等でご報告いたします。お陰様で昨年は日本水上学園を巣立つ5名の方々へ寄付をお届けすることができました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。

主催・お問い合わせ 一般社団法人Accorne(アコルネ)　E-mail：accorne62@gmail.com

ACCORNE

Christmas Charity Concert

響き合う音と心vol.2　～重なる音、広がる希望～

出演者プロフィール



ヴァイオリン

戸田弥生

1993 年エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝以来、日本を代表するヴァイオリニストの一人として、圧倒的な集中力による情熱的な演奏で聴く者を魅了している。4 歳からヴァイオリンを始める。85 年第 54 回日本音楽コンクール第 1 位。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、92 年アムステルダムのスウェーリンク音楽院に留学。これまでに、江藤俊哉、ヘルマン・クレバース、シャルル・アンドレ・リナール、ドロシー・ディレイの各氏ほかに師事。94 年、第 4 回出光音楽賞受賞。96 年ニューヨークのジュリアード音楽院から“ディレイ・スカラシップ”を受け留学。97 年にニューヨーク・デビューを果たし絶賛を博す。また、オランダの作曲家トリスタン・カーリス（1946～1996）から「ヴァイオリン協奏曲第2番」（1995）を献呈され、アムステルダム・コンセルトヘボウで初演。99年にカーネギー・リサイタル・ホールで室内楽を中心としたリサイタル「Yayoi and friends」を開催。2009 年にはアジアにも活動の場を広げ、上海で室内楽や武漢交響楽団と共演、韓国でジェジュ音楽祭に出演。2010 年は 4 月にオランダとスペインでのヴァイオリン・マスタークラスを、11 月にピアノのヴァレリー・アファナシェフとのデュオを東京および福井で行なった。デビュー20 周年を迎えた 2013 年には、東京、大阪、神戸、福井にて、協奏曲、デュオ、無伴奏等で大好評を博した。2017 年国際音楽祭 NIPPON、18 年びわ湖クラシック音楽祭で演奏。“東京・春・音楽祭”にも定期的に出演している。国内外のコンクール審査員としても招かれ、2005 年にはエリザベート王妃国際音楽コンクールのヴァイオリン部門審査員を務めた。2023 年バルトーク国際コンクール審査員に招待される。同年、イザイ:無伴奏バイオリンソナタ全曲校訂版を音楽の友社から出版。デビュー30 周年を記念して、イザイ全曲コンサートなど行う。
使用楽器はシャコンヌ（カノン)所有のグァルネリ・デル・ジェス（1728 年製作)。



チェロ

藤村俊介

桐朋学園大学音楽学部卒業。チェロを安田謙一郎、ペーター・ブックの両氏に師事。第58回日本音楽コンクール チェロ部門第2位。 これまでに5枚のソロアルバム、師匠の安田謙一郎氏との2枚のデュオアルバム、チェロ四重奏団「ラ・クァルティーナ」として10枚のアルバム他をリリースしている。 ソロ、室内楽、オーケストラと多彩な演奏活動を行いつつ、フェリス女学院大学非常勤講師、洗足学園音楽大学客員教授として後進の指導にも当たっている。
趣味は磯釣り、サップ、日曜大工。



ピアノ

梯剛之

1977年8月2日、音楽家の両親のもと東京に生まれる。小児癌により生後１ヵ月で失明するが、音楽を聞かせると泣きやみ、メロディーを正確に再現した。玩具がわりにピアノに親しみ、4才半よりレッスンを始める。国内はもとより、ヨーロッパや欧米、アジアなど世界各国で演奏。NHK「芸術劇場」、「クラシックアワー」や、テレビ朝日「徹子の部屋」、BSテレ東「おんがく交差点」などのテレビ、ラジオ出演も数多くある。2005年に「子供に伝えるクラシック制作委員会」を設立。ウィーンの生んだモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトの作品の弾き語りのDVDを約7年がかりで作成し、文科大臣の推薦を得て日本全国の小学校、特別支援学校、海外の日本人学校・補習授業校に無償配布をし、絶大な評価を得た。現在も引き続き各地の小中学校への訪問演奏活動を続けている。

プレコンサート出演
アコルネストリングス

一人ひとりの夢や想いに、音楽でそっと寄り添いたい。音楽を通して、心を動かす体験を届けたい。
“響き合う音と心”をテーマに生まれた、アコルネ主催の弦楽アンサンブルプロジェクトです。世界的ヴァイオリニスト戸田弥生氏の監修・指導のもと、小学生から高校生までの子どもたちが、本格的なアンサンブル体験を通して音楽の魅力と成長の喜びを育んでいます。昨年に続き、本企画のプレコンサートに出演し、参加者全員で音を重ねる経験を分かち合います。重なり合う音から生まれる喜びやつながりが、やがて誰かの希望となり、未来へと広がっていくことを願っています。

アコルネストリングスの子供たちとは、昨年初めてお会いし何回もの長時間のリハーサルを重ねて、１２月に素晴らしいコンサートが実現できました。
私にとっても忘れられないコンサートの一つです。この音楽のパワーが、世界の子供たちに伝わることを願います。
一つ一つを大事にしながら私達の気持ちがつたえられるよう、今年も頑張ります。

ヴァイオリニスト　戸田弥生

一般社団法人Accorneについて

Accorne(アコルネ)は、音楽の力を活かして、社会の中に温かなつながりと未来への希望を生み出すことを目的に設立されました。
演奏会やワークショップなどの音楽活動を通じて、若者や子どもたちへの支援、地域社会への貢献を目的とした活動を展開しています。
多世代・多様な立場の人々が音楽でつながり、共に響き合う場を育みながら、未来への希望を届けてまいります。
音楽の輪が、誰かの未来へとつながっていくことを願って――。当法人は『非営利型一般社団法人』として活動を行っています。

主催：一般社団法人Accorne（アコルネ）